

## 【日高市】

### 1人1台端末の利活用に係る計画

#### 1. 1人1台端末を始めとするICT環境によって実現を目指す学びの姿

1人1台端末をはじめとするICT環境を活用することで、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実による、「誰一人取り残されない、主体的で対話的で深い学びの充実」を実現します。

#### 2. GIGA第1期の総括

日高市においては、令和2年度に校内通信ネットワーク環境及び1人1台端末の導入を開始し、令和3年度には、児童生徒全員が1人1台端末を利用できる環境を整備しました。

整備した1人1台端末及び通信ネットワークを活用した学びの実践については、個別最適な学び及び協働的な学びを実現するためのソフトウェアを導入し、それらを有効に活用するための研修を実施した。その結果、授業のまとめの場面や家庭学習の教材として、個別最適な学びが実現されている。また、児童生徒が自分で調べる場面や自分の考えをまとめ、発表・表現する場面でもソフトウェアの活用が進み、協働的な学びにつながっている。さらに、希望する不登校児童生徒に対して、リアルタイムで授業を配信する等、1人1台端末を活用した学びの保障についても取組が進んでいます。

明らかになった課題としては、市内全体の端末活用率は向上しましたが、学校間の格差が依然として存在しました。解消に向けて、各校の教員がICT活用の目的を理解し、ICT活用指導力を向上できるよう、ICT活用に関する研修を計画的・定期的を実施しました。

ICT機器に造詣が深く、教育内容や教材の知識も有するICT支援員を継続的に配置し、ICT活用の各種支援や授業実践事例等の蓄積・情報共有を行いました。

端末の家庭への持ち帰りを日常化し、学習者用デジタル教科書、デジタルドリル、授業支援ソフトウェア等を校内及び家庭学習で活用しました。

#### 3. 1人1台端末の利活用方策

十分な予備機を含め、端末を適切に更新し、1人1台端末環境を引き続き維持することを前提とし、以下のように利活用していきます。

##### (1) 「1人1台端末の積極的活用」

授業や家庭学習、学校・家庭間の連絡等、様々な場面で1人1台端末の活用を進めます。

##### (2) 「個別最適・協働的な学びの充実」

1人1台端末を活用した児童生徒一人一人への学習課題への取組により、個別最適な学びを進めます。また、海外や外部指導者とのオンライン交流により、協働的な学びの充実を目指します。

##### (3) 「学びの保障」

不登校児童生徒や特別な支援を要する児童生徒等、長期的な欠席を余儀なくされた場合に対して、その実態に応じて端末を活用した支援を実施します。